

船橋市議会議員

ながの春信 市議会レポート 令和4年12月1日発行 第18号

長野

はる

のぶ

ながの春信

Vol.
18

地元 前原・津田沼 からパワフルに発信します!!

前原小学校区 ゾーン30プラスが始まります!

令和3年6月28日

八街市での児童5人死傷事故を受け、船橋市内公立小学校(全55校)での通学路安全点検が実施されました。

	①危険箇所の場所	②危険の内容	③安全対策の内容
船橋市立前原小学校	前原東3丁目前原5号踏切	交通量が多いが歩道も無く、道幅も狭い。	道路管理者(市道路部):クロスマーク(T字)、ドット線、路面標示(通学路)、注意看板(とび出し注意)を新設、クロスマーク(T字)、ベンガラ舗装、グリーンベルトを再設置
	前原西3丁目と5丁目境 津田沼駅入口T字路	交通量が多く、横断するのが困難。	道路管理者(葛南土木事務所):右左折の導入線設置検討(コンサルに相談)
	前原西2丁目と3丁目境 セントラルスポーツクラブ 前交差点から前原西2丁目 レオパレス松風ハイツ前	交通量が多いが歩道も無く、道幅も狭い。	道路管理者(市道路部):ベンガラ舗装、クロスマーク(T字)を再設置。
	前原西1丁目成田街道入口 バス停から中野木交差点 ロイヤルホストまで	交通量が多いにも関わらず、歩道と車道の区別なし。	①警察(船橋東警察署):横断歩道再塗装 ②道路管理者(葛南土木事務所):グリーンの塗り直し、側溝のふたの交換
	前原西1丁目長沼船橋線の JR総武線高架下	歩行者用の通路がとても暗く危険、雨天時には道路が冠水する。	道路管理者(葛南土木事務所):歩行者用の通路の街灯の確認(点灯する基準照度の変更可否)。なお、冠水については、通常の雨では冠水せず、歩道も高い位置にあるので通学路には影響なし。
船橋市立中野木小学校	前原西6丁目おひさま幼稚園 前の交差点	歩車道が分離されているが、自転車の交通量が多く危険。	警察(船橋東警察署):横断歩道再塗装
	中野木2丁目地先十字路	見通しが悪く、自動車に気づきにくい。	道路管理者(市道路部):路面標示(学童注意)、クロスマーク、ゼブラ帯を新設
	前原西4丁目地先丁字路	交通量が多く、歩道が狭い。	道路管理者(市道路部):外側線、グリーンベルト、ベンガラ(ミストグリップ)、クロスマーク(T字)を新設
	中野木1丁目地先丁字路	急なまがり角で見通しが悪く、車と接触しそうになる。	道路管理者(市道路部):ベンガラ(ミストグリップ)、路面標示(学童注意)を新設

※前原地区小学校2校を抜粋

令和3年8月19日 地元より、市教育委員会へ要望→受理

要望 前原小学校の所在地は、県内でも有数の乗降者数を誇るJR津田沼駅から徒歩10分と利便性が高く、さらには国道296号線、県道69号線といった主要道路に挟まれ、たいへん交通量の多い地域である。

その為、校門前の道路にあっても自動車、バイク等が頻繁に行き交い、交通事故の発生も散見される危険な状態となっている。

幸いにも、児童が直接関係する重大事故の発生は免れてはいるものの、残念ながら、前原小学校学区内の道路にあってはガードレール等といった歩行者を保護する設備もなく、登下校の際、多くの児童達が歩くすぐ脇を車両が走行していることが日常となっており、大変危険な状態であり事故が起きる相当な蓋然性がある。

八街市で起きた児童死傷事故が起きることのないよう、このような危険な状況を解消する為、学区内の道路をゾーン30とすることにより、児童達が行き交う学区内の車両速度を制限し、児童達が安全で安心に日々通学できるよう交通状況の改善を希望する。

令和4年3月

市議会へ「前原地区ゾーン30プラス」規制を含む一般会計当初予算が提出
船橋市議会で可決

令和4年7月 船橋市交通ビッグデータ見える化協議会にて検討

※国・県・警察・市で構成

令和4年11月 関係町会との協議

令和5年4月 設置・運用開始予定

ゾーン30プラスとは？

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的とし、最高速度30キロメートルの速度規制を定めた「ゾーン30」と、車両の通行部分の幅員を狭める「狭さく」や、路面に凸部を設ける「ハンプ」等の物理的デバイス※を適切に組み合わせた交通安全対策です。

※物理的デバイスとは？

生活道路において、歩行者等の安全な通行を確保するため、自動車の走行速度を減速させる道路の構造です。



「狭さく」
車両の通行部分の幅員を狭め、自動車の走行速度を減速させます。

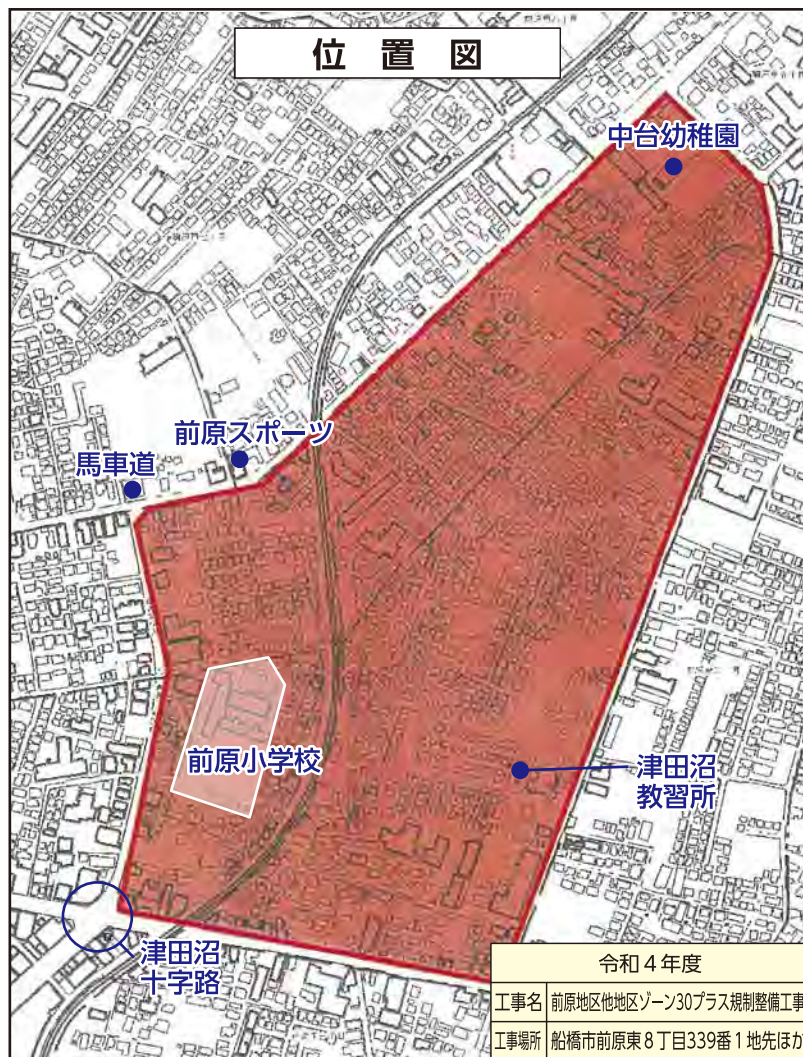


「ハンプ」
路面に凸部を設け、自動車の走行速度を減速させます。



「スムーズ横断歩道」
横断歩道部の路面に凸部(ハンプ)を設置することにより、自動車の走行速度を減速させるだけでなく、歩行者が安全に道路を横断できるようにします。

位置図



中台幼稚園

前原スポーツ

馬車道

前原小学校

津田沼

教習所

津田沼

十字路

令和4年度

工事名 前原地区他地区ゾーン30プラス規制整備工事

工事場所 船橋市前原東8丁目339番1地先ほか

～町会・自治会と共に歩む～

ご陳情・ご要望に基づき実施した例をご紹介します。

【海松台から藤崎台へ抜ける市道 全長約400mのアスファルト舗装 全面張替工事】

ツギハギだらけのアスファルト舗装で、振動の原因となり、付近住民の皆様にはご迷惑をおかけしておりました。地元の方ならお分かりのとおり、この道路は左右に抜けることができないことから、交通量が多い道です。その分アスファルトの痛みも激しいです。



【藤崎台公園前の前面道路 道路アスファルト舗装工事】 (藤崎台町会)



【アンダーパス空中歩道落書き等対策】

津田沼十字路と中野木交差点を結ぶ県道69号線。JR線のアンダーパスがあり両脇に空中歩道をご利用になって自宅へ向かったり、児童は学校へ通ったりしています。昼間から明かりが差し込まないため暗く、変質者から児童が声をかけられるなどの事件も発生しています。そんな空中歩道の壁面に多数の落書きがされており、利用する方に不快感を与えています。ボランティアを募り、皆さんの善意をお借りして、ラッカーと梯子で消す作業を実施させていただきました。



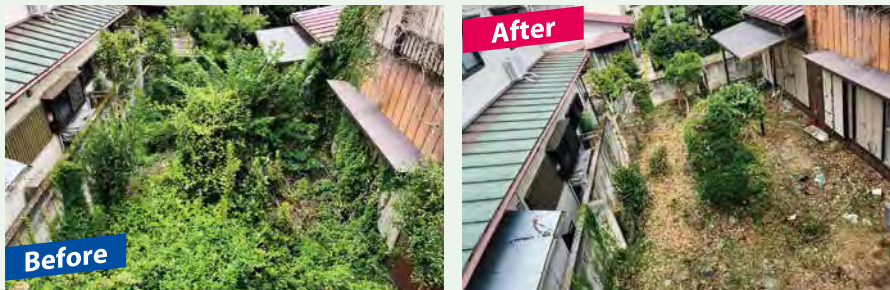
【アスファルト舗装工事+側溝廃止＝道路幅員拡幅】 (海松台町会)

写真の端にはこの分譲地が造成された当時のままの道路側溝(U字溝)があります。造成当時は本下水もなく浄化槽でしたので、U字溝は必要でしたが、今は本下水に雨水管もあります。雨水排水は数カ所のグレイチングのみとすることで、この側溝を道路形状にし、道幅を同時に広げました。



【放置空家調査】(宇津木堀東町会)

調査の結果、相続人のいない、所有者不明土地であることが判明。この度、関係者のご理解、ご協力を得て伐採の運びとなりました。



【JR津田沼駅北口 飲み屋街の道路タイルの張替工事】



市民からの
陳情

船橋市市議会議員定数削減を求める陳情(令和4年第3回市議会定例会)

【願意】 次回の船橋市議会議員選挙(令和5年4月)から、議員定数は、行財政改革の一環として3名削減して頂きたい。

【理由】 船橋市議会は議員定数の削減のために発議案として、平成22年第4回定例会、平成24年第3回定例会、平成25年第4回定例会、平成26年第3回定例会、並びに令和2年第1回定例会の5回において提案されていますが、いずれも賛成議員が少数であったため否決となり、平成11年4月の統一地方選挙から適用している議員定数50人のまま現在まで削減されていません。

こうした中、市民には行財政改革の名目のもと、補助金や負担金の削減や各施設の使用料の増額、体育施設駐車場の有料化など市民活動や市民生活に大きな影響を与える改革を行っております。

また、市では令和3年度以降のさらなる行革として、「組織の最適化・人件費の抑制」「事業の検証と見直し」「公共施設の最適化」と3つの取組項目を掲げ、財政健全を図ろうとしています。

こうした取組状況から、市議会自身も時代の変化を捉え、行財政改革の一翼を担い、今こそ形を示すべき時ではないでしょうか。

5回にわたる否決に至る討論を拝聴したところ、議員定数削減により、市民の声が行政に届かなくなることなど様々な理由を掲げていますが、今の時代、市民の声は議員を通じて行政に反映されるだけではなく、以前に比べれば遥かに多様なチャンネルによって行政に反映されています。

人口64万人以上で議員定数が50人未満の地方自治体(令和4年4月1日現在もしくは3月末現在)を調べたところ、全国の市では6市(相模原市、静岡市、浜松市、堺市、岡山市、熊本市)、特別区では2区(足立区、江戸川区)あり、船橋市議会で議員定数が削減出来ない苦がないとも考えます。

これまで以上に議長の強いリーダーシップの下、議会内の風通しを良くしてコミュニケーションを図っていただければ、上手くいくのではないのでしょうか。市民は、議会自体に対して踏み込んだ行財政改革に注目しています。

賛成18

(会派 新楓4名/4名中)

(会派 創風ふなばし5名/6名中)

(会派 飛翔3名/6名中)

(会派 市民民主連合6名/11名中)

反対31

否決
されました

ご意見・ご要望、市の施策に対する ご質問をお寄せください！

議会や委員会では取り上げてほしい事項がありましたら、お気軽にご相談ください。議会・委員会での質問や要望は市の事業に係るものとさせていただきます。

その他、国や県に対するご要望・陳情も、お寄せください。

FAX:047-474-4719

Email:harunobu@choshunkai.jp

※必ずお名前とご連絡先をご記入ください。

長野春信 検索

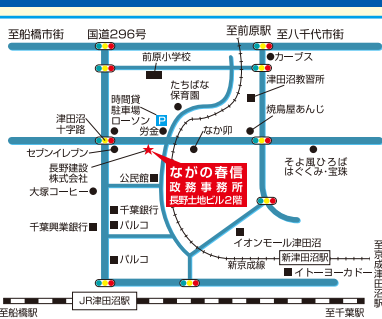
http://choshunkai.jp/

携帯からもアクセスできます！

町会・自治会等と連携し、要望の収集や政策立案、広報、ボランティア活動など、精力的に活動しております。

ながの春信 政務事務所 TEL:047-474-4718

〒274-0825
船橋市前原西2-21-13 長野土地ビル2階



ながの春信 プロフィール

船橋市議会議員 千葉県自衛隊協力会連合会青年部会 理事

1期目 常任委員会：市民環境経済委員会 副委員長

2期目 常任委員会：建設委員会 副委員長
文教委員会 委員長

- 経歴
- 公益社団法人千葉青年会議所OB
 - 船橋市PTA連合会 副会長(平成26年度)
 - 船橋市立前原小学校PTA会長(平成25・26年度)
 - 明治大学 公共政策大学院 ガバナンス研究科 公共政策学修士
 - 日本大学 法学部政治経済学科
 - 日本大学習志野高等学校
 - 船橋市立二宮小学校・二宮中学校
 - 社会福祉法人長春会 たちばな保育園(前園長)
 - 一般財団法人長春会 障害者支援事業(前理事長)
 - 船橋市消防団第13分団2班 団員



- 資格
- 社会福祉士
 - 介護福祉士
 - 社会福祉主事
 - 知的障害援助専門員
 - 一級建築施工管理技士
 - 一級土木施工管理技士
 - 一級管工事施工管理技士
 - 日本傳天心流空手道 二段